

4 精 教 学 第 9 3 6 号
平 成 24 年 11 月 28 日

文部科学大臣 殿

京都府精華町 町長 木村 要 印

施設整備計画の事後評価について

安全・安心な学校づくり交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100	100
中学校	80	80
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

川西小学校校舎の改築に係る第Ⅱ期工事及び第Ⅲ期工事をはじめ、精北小学校屋内運動場の耐震補強事業を計画どおり実施することができ、小学校における耐震化率の目標が達成される結果となった。

残り耐震化が必要な建物については、精華中学校の校舎3棟及び山田荘小学校屋内運動場1棟(新耐震基準)が耐震化を残すのみとなり、精華中学校においては、平成22年度に策定した精華中学校校舎耐震化計画の中にて改築の方向性を出し、平成23年度に精華中学校校舎基本構想を策定し、耐震化率100%に向け取組みを進めているところです。また、新耐震基準で建設された山田荘小学校屋内運動場については屋根構造がプレキャストコンクリート製のため耐震化が必要であることから、文部科学省が示した、平成27年度までの出来るだけ早い時期に公立学校施設の耐震化率100%を目指して取組みを進めます。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

○	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

川西小学校の校舎改築工事(第三期)と併せて、屋外環境のグラウンド及び学習施設の整備を行い、たくましく心豊かな子どもづくりの教育環境を整備することができた。
また、総務省が進めていた平成23年7月24日をもって地上アナログ放送から地上デジタル放送への完全移行することに伴い、各小中学校におけるテレビ共聴設備について、完全移行前に地上デジタル放送を受信することができる設備に更新することができた。
今後は、障害のある児童・生徒のバリアフリー整備と共に、地域住民への学校開放を推進するための整備も必要であることから、今後、各学校毎の状況を踏まえ、学校施設のバリアフリー化を検討していくこととする。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

○	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

川西小学校の給食室の老朽化が著しい状況であったため、校舎改築事業と併せて第Ⅰ期工事から引き続きウェット方式からドライ方式に改築を行い、調理機器関係もすべてドライ方式の機器に更新を行うことができ、児童の心身の健全な発達に寄与できるように衛生環境の充実を図ることができた。
今後、本町でドライシステム対応ができていない学校給食調理場が2校あるため、校舎の大規模改修事業等と併せながら、給食調理場のドライシステム化を図っていくこととする。

2 事後評価の時期及び方法について

事業完了毎に、町議会に対して事業完了報告を行い、常任委員会等でも町議会議員より評価されるとともに、本町監査委員が実施する決算審査(毎年8月初旬に実施)の際にも事業完了報告を行い評価を受けている。また、町ホームページに行政評価の一環として事業毎に取組んだ内容と成果を分析し公表している。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業については、計画通りに実施できた。
次年度以降については、喫緊の課題である耐震化事業を中心に事業を実施することとし、平成27年度までの出来るだけ早い段階で各学校施設の耐震化率100%を目指し実施するなど、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていくこととする。なお、耐震化以外の事業についても、耐震化事業との優先度、緊急度を比較検討し、対外的に説明ができる事業であれば、実施していくこととする。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

- 1 計画名称 精華町公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 精華町
- 3 計画期間 平成21年度～平成23年度
- 4 個別事業一覧

都道府県名	京都府
市町村名	精華町

※この個別票については、計画の変更により取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのあるすべての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
川西小学校	①	0205	(特)地震改築	校	R	○	平成22年3月9日				
川西小学校(Ⅲ期工事)	①	0204	不適格改築	校	R	○	平成22年3月9日				
川西小学校	③	0801	屋外環境(グラウンド)			○	平成22年3月9日				
川西小学校(Ⅱ期工事)	③	0804	屋外環境(学習施設)			○	平成22年3月9日				
川西小学校(Ⅲ期工事)	④	1201	単独校調理場(新增築)		R	○	平成22年3月9日				
川西小学校(Ⅲ期工事)	④	1202	単独校調理場(改築)		R	○	平成22年3月9日				
精北小学校	①	0502	(特)地震補強	屋	R	○	平成22年2月15日				
精北小学校	③	2201	地デジ設備	—	—	○	平成22年9月16日				
山田荘小学校	③	2201	地デジ設備	—	—	○	平成22年9月16日				
精華中学校	③	2201	地デジ設備	—	—	○	平成22年9月16日				
精華南中学校	③	2201	地デジ設備	—	—	○	平成22年9月16日				
川西小学校	⑤	0101	小校	校	R	○	平成22年3月9日				
精華西中学校	⑤	0103	中校	校	R	○	平成23年3月11日				